

基礎部門Q & A

- Q1 保持している状態でそのアイテムが相手コート床についてしまった場合
A1 試合は流すが、床についてしまったものはロストアイテムとする。アイテムを離せない場合は、状況に応じてピットインしてからアシスタントがとる。
- Q2 相手スポットにアイテムを入れてしまった場合
A2 ロストアイテムとして副審が取り除く
- Q3 セッティングの際の確認と時間について
A3 30秒でセッティング。その後、審判の確認。10秒以上かかるかもしれないが、確認終了後「3, 2, 1」でスタート。
- Q4 セッティング際のアイテムの置き方
A4 木のはしが見えるように置く。(ぎりぎりにしない) …当日口頭で説明。
- Q5 セッティング後にアイテムを直したチームのチェック。
A5 記録用紙の「⑧内容」の部分にチェックを入れておく。
- Q6 パーフェクトゲームの際
A6 ロボットが1×4材に接触してからパーフェクト宣言とする。(コントローラーは持ったままでよい。ただし、競技終了後は床に置く)
チームは「パーフェクト」と宣言した後、挙手を行う。審判が認めたタイミングで計時を行う。
- Q7 直立に立っているアイテムに、相手が触れて傾いてしまった場合。
A7 審判が直立に戻す
- Q8 4人目の選手の扱い
A8 試合エリアの外にいること
- Q9 スタート後、コントローラーのコードでアイテムテーブルが動いてしまった場合
A9 アイテムテーブルは戻さない。アイテムはそのまま
- Q10 相手ロボットを誤って壊してしまった場合
A10 再試合を行う。壊したほうはファールとする。なお、審判が故意と認めた場合はテクニカルファールとする。